

平成18年度第4回図書館協議会議事録

1 開催日時 平成19年3月24日(土) 午前10時～12時

2 開催場所 中央図書館2階第一集会室

3 出席者

(委員) 柴尾委員長 吉原副委員長 橋本委員 土久委員
小出委員 坪井委員 高木委員 青木委員
(事務局) 森田館長 根津副館長 本多係長 林主任司書

4 議題

(1) 報告事項

- ① 平成18年度利用統計及び事業報告について(18年12月から19年2月)
- ② 平成19年度予算及び事業について

(2) 協議事項

- ① 図書館と2007年問題について

5 議事の概要

- ① 平成18年度12月から平成19年2月までの利用統計及び開催事業等について事務局より報告を行った。
- ② 平成19年度予算及び事業について事務局より報告を行った。
- ③ 2007年問題に対して、浦安市立図書館で展開すべき事業について各委員の意見を求めた。

6 会議経過

平成18年度12月から平成19年2月までの利用統計及び開催事業等について事務局より報告を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

- ・ 市民会議コーナーのパスファインダーはレファレンス室で閲覧が可能か。

平成19年度予算及び事業について事務局より報告を行った。

その際に表明された意見(質問)は次のとおり。

- ・ 明海大学の駐車場を使えるようにしてもらいたい。
- ・ 了徳寺大学と連携は考えているのか。
- ・ 明海大学の予算の見直しはなされたのか。
- ・ 明海大学の運営費と補助金の違いはなにか。
- ・ 図書サービスコーナーにブックポストを置くなど、明海大学の本をどこで

も返却できるとよい。

- ・ 明海大学では持ち込みのパソコンに電源が使えず不便である。館内に水を飲む設備を設けてもらいたい。
- ・ 人口が増加している中で、資料購入費が減額にならないことを望みたい。

2007年問題に対して、浦安市立図書館で展開すべき事業について各委員の意見を求めた。

その際に表明された意見（質問）は次のとおり。

- ・ 市民の関係の中でサークルは生まれてくる、そのバックアップのために開館時間を増やすこともありえる。
- ・ 公民館活動が盛んであるが、公民館は地区中心に偏りがある。図書館は何かするときに資料がそろっており、市の中心にあって使いやすい。
- ・ 図書館を充実させれば利用も増えるので、ネットワーク作りを特に考える必要はない。講座は、ニーズも高いので積極的に取り組んでほしい。
- ・ ホームページで読書会や図書館友の会のリンクを貼ったり、ネット会員に情報を提供するなども考えるとよい。
- ・ ネットワークを作るのは自分たちであり、場所の提供など図書館は手助けすることを考えるべきである。
- ・ 複数のサークルが同時に使えるようなフリースペースが確保できるとよい。
- ・ 市内外の催しに関する情報提供があるとよい。
- ・ トイレなど施設の見直しが必要である。
- ・ 講座等は公民館や明海大学などと企画が重ならないように調整すべき。
- ・ 「ミクシィ」を使ったネットワーク作りも視野に入れるとよい。
- ・ 図書館の基本的な事業を充実させれば、サークルなどはできてゆくのではないかと、ネットワークも自分たちで作ってゆく。
- ・ 「市民大学」等の事業への後押しを図書館が行うべきである。
- ・ 生涯学習課、明海大学、了徳寺大学等との連携を強化する。
- ・ 講演会等のPRがもっと必要である。
- ・ 企業人だった人が地域にとけこむのが大変であり、図書館で何かサポートできないだろうか。
- ・ サークルも図書館の中だけにとどまらず、浦安市に成果を返すようなものであってほしい。
- ・ 図書館は本を読むだけの施設ではなくなる、図書館を媒体として教養を身につけるようにすることを検討してほしい。
- ・ 視聴覚資料を充実してほしい。DVDは親が安心して子供に与えられるものを選定してほしい。
- ・ 6ヶ月程度の講座があるとよい。インターネットを使う人も多いので、集合事務所を使うなどして、より規模の大きい情報提供の講座はどうか。

- ・パスファインダーはよいと思うので、ボランティアを活用するなどしてもっと充実させてもらいたい。

委員長まとめ

- ・設備を改善し、ある種のコミュニティが形成できる場の提供ができるとよい。
- ・講座等で市全体の横のつながりを積極的に進める。
- ・図書館で形成されたサークルが外に出て行き、その成果を図書館に返すことも重要。
- ・図書館のホームページの充実や「ミクシィ」的なネットコミュニティの利用を検討する。

7 傍聴者なし